

# 公立大学法人滋賀県立大学 生涯メールサービス利用規約

平成29年（2017年）4月 1日

## 1 本規約

公立大学法人滋賀県立大学（以下「本学」という。）が提供する生涯メールサービス（以下「本サービス」という。）は本利用規約（以下「本規約」という。）に従って行われるものとし、本規約を承諾しない場合は本サービスを利用することはできない。

## 2 利用対象者

本サービスは、以下に該当する者が利用することができる。

- (1) 滋賀県立大学、滋賀県立短期大学、滋賀県立農業短期大学の卒業生・修了生で、本サービスの利用を希望する者。
- (2) その他、図書情報センター長が認めた者

## 3 サービスの内容

### (1) メールシステム

本サービスは、マイクロソフト社が提供する教育機関向けのメールサービス **Office 365 Education**（以下「Office365 メール」という。）を利用する。

なお、本規約に定める内容のほか、マイクロソフト社の利用規約に同意するものとする。

### (2) 利用に際しての同意

利用者が本サービスを利用する際は、内容の信頼性、正確性等について自身で判断し、自身の責任とリスク負担のもとで利用することに同意するものとする。

### (3) 本サービスの利用

#### ① 平成28年度以降 滋賀県立大学卒業生

自動的に在学時のメールアドレス利用が可能。URL、パスワード、送受信メールも在学時と同じ状態で利用できる。

#### ② 平成27年度以前 滋賀県立大学、滋賀県立短期大学、滋賀県立農業短期大学卒業・修了者

本サービスの利用を希望する場合、所定の申請書に必要事項を記入の上、本学同窓会に提出すること。本学同窓会が利用を認めた場合に限り、メールアドレスを発行する。

### (4) メールアドレス

#### ① 平成28年度以降 滋賀県立大学卒業生

在学時のメールアドレス

#### ② 平成27年度以前 滋賀県立大学、滋賀県立短期大学、滋賀県立農業短期大学卒業・修了者

##### ・メールアカウント

希望者の任意とする。

申請書に、希望するアカウント名を第三希望まで記載する。上位から空いているアカウント名を割当ててるが、一度、発行したアカウント名の変更はできない。

また、アカウント名は以下の条件を満たす必要がある。

- ・アルファベット、数字、ピリオド、ハイフン以外は使用できない。
- ・16文字以内。16文字を超えると登録できない。

- ・メールアドレス  
@ec.usp.ac.jp とする。メールアドレスは変更できない。

(5) 利用者の事情により、生涯メールサービスの利用を希望しない場合および利用を停止する場合

いずれの場合も、所定の申請書に必要事項を記載の上、第18項に記載の本学 図書情報センターに提出すること。申請内容を精査の上、図書情報センター長が妥当と判断した場合にメールアドレスを停止する。

#### 4 サービスの利用停止

利用者が以下に該当する行為を行った場合、また、本サービスが不正利用されていると図書情報センター長が判断した場合は新規登録を断るか、既存の登録を一時停止・抹消することがある。

- (1) 本規約若しくは本サービスに関するその他の規約等に違反した場合
- (2) 利用者が実在しない場合、または申請内容が不正確な場合
- (3) 短時間に大量メールの送受信を行っている、長期間利用されていないことが確認された場合
- (4) メール保存容量を超過した状態が一定期間放置されている場合
- (5) その他、セキュリティ上問題があると図書情報センター長が認めた場合

#### 5 個人情報

個人情報の収集・利用・提供にあたっては、収集・利用・提供目的を明らかにし、目的達成に必要な情報に限定し、適切に取り扱う。

- (1) 本学が本サービスを提供するために収集した個人情報
  - ① 本人確認、在籍確認、連絡手段、システム登録に利用し、その他には利用しない。
  - ② 大学のデータベースで収集した個人情報を保存・管理する。
- (2) 本サービスで発行するメールアドレスの利用目的  
本学が本サービスを提供するために発行するメールアドレスは、次の目的で利用する。
  - ① 本学からの情報をメール配信するため
  - ② 本学卒業生との情報交換のため
  - ③ 同窓会活動支援のため
  - ④ 卒業生間の交流のため
  - ⑤ その他、図書情報センター長が適切と認めた事項
- (3) メールアドレスの第三者への開示・提供  
以下に該当する場合、または図書情報センター長が必要と判断した場合は第三者への開示・提供を行う場合がある。
  - ① 利用者本人から開示・提供についてあらかじめ同意を得た場合
  - ② 法令、裁判所、警察機関の要求等により必要な場合
- (4) 本学が保有する個人情報の開示・訂正・利用停止等の請求について  
利用者は、本学に対し、自身に関する情報の開示・訂正・利用停止等を求めることができる。  
個人情報への不正アクセス又は紛失・破壊・改ざん・漏洩等のリスクに関しては、合理的な安全対策を講じるものとする。
- (5) 個人情報の安全対策  
個人情報の安全性を確保するため、以下の対策を実施する。

- ① 個人情報の利用目的に応じ、個人情報を取り扱う者を特定し、安全範囲内での取扱いを行う。
- ② 個人情報を正確かつ最新の内容に保つ。
- ③ 個人情報の授受、廃棄等も含め、情報セキュリティ体制及び組織管理体制の両方から安全対策を講じる。
- ④ 利用者自身の個人情報に関する開示、誤りの訂正、更新または削除の要請・問い合わせについては、個人情報保護の観点より、登録メールアドレス等の照会によって、利用者本人であることが確認できた場合に限り対応する。
- ⑤ 個人情報を外部に提供する場合は、提供先に対しては個人情報の取扱いに関する安全対策を講じていることを条件とし、本学と同様の情報管理を行うよう義務を課し、管理を徹底したうえで提供を行う。

## 6 サービスにかかる料金

本サービス利用にかかる料金は発生しない。ただし、利用に際しての通信料等は利用者の負担となる。

## 7 知的財産権

本サービスを通じて本学が提供する情報（映像、音声、文章、写真、ソフトウェア等）に関する著作権等の知的財産権について、特に明記があるもの以外は、本学に帰属するものとする。

## 8 禁止事項

利用者が本サービスを利用するにあたっては、次の行為を禁止する。（禁止事項に関する該当、非該当の判断は本学において行う。）

- (1) 法令が禁止する行為
- (2) 本サービスの営利目的利用（使用、再生、複製、複写、販売、再販売等形態のいかんを問わない。）
- (3) 他の利用者及び本サービスへの妨害行為
- (4) 本サービス内容の改変・消去、他人に経済的損害又は精神的苦痛を与える行為
- (5) 本人の同意のない個人情報の開示、名誉毀損、虚偽情報の発信・流布
- (6) 他人へのなりすまし
- (7) 自分以外に本サービスを利用させること
- (8) ストーカー行為、嫌がらせ・誹謗中傷、過剰に攻撃的な行為、その他本学が不適切と判断する行為

## 9 責任

パスワードを貸与・譲渡してはならない。また、本規約に基づく利用者の権利・義務を第三者に譲渡してはならない。利用者のパスワードを使用した本サービスの利用は、すべて利用者自身が自らの責任で行ったものとみなす。利用者の投稿に関する第三者のクレーム等については、利用者自身の責任となる。

## 10 通知又は連絡

本サービスに登録している利用者への通知又は連絡が必要であると本学が判断した場合には、メールを用いて行う。利用者が、本学に対し連絡が必要であると判断した場合には、第18項に記載の本学 図書情報センターにメールを用いて連絡を行うものとする。

- 1 1 本サービスの中断・中止  
本学および Office365 メールは事前の通知なく保守、復旧のため、又は天災等の不可抗力により、本サービスの運営を中断・中止することがある。この場合、本学及び Office365 メールは一切責任を負わない。
- 1 2 変更・停止・終了  
本学は利用者への通知無しに、本サービスの内容、サイト構成及び規約を、変更、停止又は終了できるものとする。
- 1 3 本サービスの技術的な問合せ  
本サービスの利用方法に関する問い合わせは本学 図書情報センターで対応する。
- 1 4 会員情報の活用  
本学は、全ての利用者に対して本学からのサービスに関する案内、通知等のために利用者の情報を活用することができる。
- 1 5 本規約の変更  
本学は本規約を変更することがある。変更は、本学の選択する方法で公開した時点で効力が生じ、常に最新の規約が適用される。
- 1 6 免責事項
  - (1) 直接・間接的な理由に関わらず、本サービスを利用したことにより発生したいかなる損害についても本学は保証しない。
  - (2) 本サービスに含まれる情報・機能は、利用者の特定の目的に適合することを保証するものではない。
  - (3) ID・パスワード等の機密情報は、利用者本人が責任をもって管理すること。利用者本人の不注意による第三者の機密情報盗用に伴う損害発生については、本学は一切責任を負わない。
  - (4) メールは通信状況等により、遅延・未着等が発生する場合がある。
- 1 7 損害賠償  
本学は、利用者を含むいかなる者が本規約又は法令等に違反して本サービスを利用することにより、本学に損害を与えた場合、その者及びこれに関与した者に対して損害賠償を請求することがある。
- 1 8 問い合わせ先  
滋賀県立大学 図書情報センター  
滋賀県彦根市八坂町 2500  
T E L : 0749-28-8506、8235  
M a i l : [joho@office.usp.ac.jp](mailto:joho@office.usp.ac.jp)